

よ じ じ ゅ く ご
四字熟語

1. 次の四字熟語の[]に数字を入れ、()に四字熟語の読み方を書き、意味を線でつなぎなさい。

- | | |
|----------------|------------------------------|
| (1) 一石[]鳥 () | a. 短い時間のこと。 |
| (2) 十人[]色 () | b. 多くの人が醜い行いをする事。 |
| (3) []里霧中 () | c. 数が多くて安いこと。 |
| (4) 一朝[]夕 () | d. 内蔵、腹の内。 |
| (5) []変万化 () | e. 転げまわって苦しむこと。 |
| (6) 千差[]別 () | f. 人は一人一人違うこと。 |
| (7) []鬼夜行 () | g. いろいろに変わる事。 |
| (8) 七転[]倒 () | h. 違いが多くあること。 |
| (9) 五臓[]腑 () | i. ^{いっきよりようどく} 一挙両得 |
| (10)[]束三文 () | j. 迷って手がかりが見つからない。 |

2. 次の四字熟語の[]に反対の意味の漢字を入れ、読み方を書きなさい。

例： 一長一短 (いっちょういったん) ・長所も短所もあること。

- | | |
|--------------------|------------------------------|
| (1) 一[]一[] () | ・よろこんだり悲しんだりすること。 |
| (2) []往[]往 () | ・うろたえること。 |
| (3) []肉[]食 () | ・よわい者の犠牲の上に強者が栄える。 |
| (4) 温[]知[] () | ・昔の事を学んでそこから新知識を得る。 |
| (5) []口[]音 () | ・多くの人が同じことを言うこと。 |
| (6) 針[]棒[] () | ・ものごとを大げさに言うこと。 |
| (7) 半[]半[] () | ・物事の ^{しんぎ} 真偽に迷うこと。 |
| (8) 空 []絶 [] () | ・過去にも未来にも似たことがない。 |
| (9) []奔[]走 () | ・忙しくあちこち走り回る事。 |
| (10) []名 []実 () | ・名前だけで実質のないこと。 |

3. 次の二字を加えて四字熟語にきなさい。

大敵・雷同・無人・一髪・東風・応報・暗鬼・直入・伝心・道断・
自得・一会・引水・自賛・揚々・即発・転結・万象・無縫・夢中

例：大器[晩成] (たいきばんせい)・大人物はすぐにはできないこと。

- ①意気[] (いきようよう) ・得意げなようす。
②森羅[] (しんらばんしょう) ・この世のあらゆるもの。
③天衣[] (てんいむほう) ・自然のままで完全で美しいこと。
④一触[] (いっしょくそくはつ) ・ちょっとした事で争いが起こりそうな状態。
⑤因果[] (いんがおうほう) ・行いの善悪には相応の報いがある。
⑥我田[] (がでんいんすい) ・自分の都合のいいように物事を進めること。
⑦起承[] (きしょうてんけつ) ・詩・文章の順序、構成。
⑧以心[] (いしんでんしん) ・言葉に頼らず、心が通じること。
⑨傍若[] (ぼうじゃくぶじん) ・そばに人がいるのに勝手な行動をすること。
⑩言語[] (ごんごどうだん) ・口で表せないほどひどいこと。もつてのほか。
⑪自業[] (じごうじとく) ・自分の行いの報いを自分で受けること。
⑫自画[] (じがじさん) ・自分で自分をほめること。
⑬疑心[] (ぎしんあんき) ・疑うと何でもないことでも不安になる。
⑭馬耳[] (ばじとうふう) ・何を聞いても気につけないで聞き流すこと。
⑮無我[] (むがむちゅう) ・何か心をつばわれ、我を忘れること。
⑯油断[] (ゆだんたいてき) ・注意を怠ると失敗するという戒め。
⑰付和[] (ふわらいどう) ・自分の考えを持たず他人の説に賛同すること。
⑱単刀[] (たんとうちょくにゅう) ・前置きをせずに直ちに本題に入ること。
⑲危機[] (ききいっぱつ) ・危ないことの起こる瀬戸際。
⑳一期[] (いちごいちえ) ・一生に一度限りの出会い。

4. 次の四字熟語を使って文を作りなさい。

絶体絶命 _____

首尾一貫 _____

取捨選択 _____